Subject: SNS利用の注意について
From: <info-tmd@tmd.ac.jp>
Date: 2017/09/25 11:42
To: info@ml.tmd.ac.jp

「この情報はすべての教職員および学生に関係のあるものです。日本語の分からない留学生や外国人研究者については、すみやかにチューターや指導者の方が本件についてお知らせください。」
「The following information is for all employees and students of our university.As for the international students/researchers, your tutors or supervisors will inform you of the content of this message.」

学生各位

SNS利用の注意について

近年、Social Networking Service（SNS）が急激に普及しており、SNSに関連したトラブルも急増しています。
情報を発信するときは、個人情報の漏えい、名誉毀損、プライバシー侵害、守秘義務違反、モラルなどに十分注意し、常に他人に見られていることを意識してください。自分の安易な書込みが大きなトラブルに繋がることもあります。
学内外で起きた事件・事故等の様子や知り得た情報を安易に発信することは大きな問題となるほか、講義・実習中に知り得た秘密を発信する等、安易な行動が懲戒処分の対象となり、停学・退学等、大学から処罰を受けることに繋がらないよう、十分に注意してください。
ネット上に完全な匿名性やセキュリティはなく、一度公開された情報は完全には削除できません。アクセスを制限しても安全を過信することなく、発言には十分注意してください。
また、知り合い同士の空間であるという安心感を利用して詐欺やウイルスの配布を行う事例も急増しています。情報の発信、受信の際は、特に下記の点に注意し、適切な利用を心掛けて下さい。

記

・公序良俗に反する情報を発信しないこと。
・基本的人権、プライバシー権、著作権、肖像権などを侵害しないよう十分留意すること。
・機密情報や講義・実習中に知り得た秘密を発信しないこと。
・自分の個人情報の取扱いに十分留意すること。
・発信する情報の正確性及び内容について誤解のないよう十分留意すること。
・一度インターネット上に公開された情報は完全には削除できないことを理解しておくこと。
・批判されたり攻撃を受けたりした場合は、冷静に対応すること。
・誠実な態度を心がけ、自分の発信した情報に責任を持つこと。
・私用アカウントによる個人の立場での利用の場合、発信した情報が本学の見解と誤解されないよう十分留意すること。
・本学学生としての自覚と責任を持つこと。
・法令等及び本学の諸規則を遵守すること。
・学生に求められる倫理規定を遵守すること。

平成２９年９月２２日統合教育機構事務部長

学生支援・保健管理機構事務部長
山 本 正 彦

本件問い合せ先
統合教育機構学務企画課
大学院教務第一係（grad01@ml.tmd.ac.jp）
大学院教務第二係（grad02@ml.tmd.ac.jp）

さらに詳しい説明は
http://lib.tmd.ac.jp/education/SNS201406.pdf